Creative Enzymes®

site-1 プロテアーゼ

Cat. No. EXWM-4107

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	クレーブスはステロール調節因子結合タンパク質（SREBP）を切断し、これによりSREBPの活性断片が核に移動し、コレステロールおよび不飽和脂肪酸の合成と血流への取り込みを制御する遺伝子を活性化するプロセスを開始します。この酵素はまた、脳由来神□栄養因子の前□体を処理し、内因性の自己触媒活性化を小胞体内で順次切断を通じて行います。この酵素は、未折りたたみタンパク質□答ストレス因子ATF6をArg-His-Lys-Lys┼部位で処理することもでき、高感染性のラッサウイルスおよびクリミア・コンゴ出血熱ウイルスのエンベロープ糖タンパク質をArg-Arg-Lys-Lys┼で処理します。ペプチダーゼファミリーS8Aに属します。
別名	哺乳類サブチリシン/ケキシンアイソザイム1; 膜結合転写因子サイト1プロテアーゼ; プロタンパク質コンバーチェースSKI-1; プロタンパク質コンバーチェースSKI-1/S1PPS1; S1Pエンドペプチダーゼ; S1Pプロテアーゼ; サイト1ペプチダーゼ; サイト1プロテアーゼ; SKI-1; SREBPプロテイナーゼ; SREBP S1プロテアーゼ; SREBP-1プロテイナーゼ; SREBP-2プロテイナーゼ; ステロール調節要素結合タンパク質プロテイナーゼ; ステロール調節要素結合タンパク質サイト1プロテアーゼ; ステロール調節ルミナルプロテアーゼ; サブチラーゼSKI-1; サブチラーゼSKI-1/S1P; サブチリシン/ケキシンアイソザイム1

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.21.112
CAS登□番号	167140-48-9
反□	P4およびP2にそれぞれ基本的および疎水性/脂肪族残基を含む前□体を処理し、P1およびP3でのアミノ酸の受容を比較的緩やかに受け入れます。
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。